

【別添】

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：NPO 法人羽村市スポーツ協会]

[記載日：令和 6 年 4 月 10 日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則 1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 「特定非営利活動促進法」及び「特定非営利活動法人羽村市スポーツ協会定款」等に基づき、団体・事業運営を行っている。 令和 6 年度に、東京都スポーツ協会の競技団体等組織基盤強化支援事業を活用し、スマートフォン対応等、当協会のウェブサイトを改修を予定しており、適切な運営状況等を広く市民等にお知らせできるよう取り組んでいきたいと考えている。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 「羽村市体育館管理運営条例」や「羽村市弓道場条例」等を遵守し、事業運営を行っている。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 定款に基づき、概ね月 1 回の理事会や年 1 回の通常総会を開催し、事業の計画・報告、予算・決算の承認等を行うとともに、毎年度、監事による会計監査を行い、総会の議決を得ている。	

<b>原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	C
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 定款に規定している目的に沿った事業運営を行っているが、基本方針は策定していない。今後、目指すべき基本方針の策定に取り組みたいと考えている。	
<b>原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 東京都体育協会が開催するコンプライアンス研修会等に参加したり、理事会等を通じて理事に対して参加を促しているが、研修会の開催までには至っていない。令和6年度は理事等を対象とした研修会を計画したいと考えている。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 理事会等を通じて、加盟団体にコンプライアンスに関する研修等への参加を促してはいるが、研修会等の開催までには至っていない。令和6年度は理事等を対象とした研修会を計画したいと考えている。	
<b>原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 「特定非営利活動促進法」第27条の規定に基づく会計の原則に従って、適切な財務・経理処理を行っている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 「羽村市補助金等交付規則」や「ジュニア育成地域推進事業地区体育協会等事業実施要項」等を遵守し、補助金等を適正に使用している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 「特定非営利活動法人羽村市スポーツ協会事務局規則」の決裁区分に基づき、複数の者がチェックする会計処理を行うとともに、年2回、監事による監査も行っている。	

<b>原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>「特定非営利活動促進法」第 28 条第 2 項の規定に基づき、当協会事務所入口に貸借対照表を掲示するとともに、当協会のウェブサイト上で当協会に係る各種情報提供を行っている。</p> <p>なお、原則 1 の (1) にも記載したが、令和 6 年度に、東京都スポーツ協会の競技団体等組織基盤強化支援事業を活用し、スマートフォン対応等、当協会のウェブサイトの改修を予定しており、情報開示の充実を図りたいと考えている。</p>	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>役員名簿、組織図、事業概要や通常総会議案書など、組織運営に係る情報を当協会のウェブサイトに掲載し、広く市民等にお知らせしている。</p> <p>なお、上記と同様に、当協会のウェブサイトの改修を予定しており、今後も情報開示の充実に取り組んでいきたいと考えている。</p>	
<b>原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則全般について	C
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)</p> <p>全体的にはある程度は取り組むべき内容であり、一部遵守できている内容もあるが、当協会のような小規模な団体にとっては、現実的には難しい部分も多いと考えている。</p>	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	